

深川佐賀町界隈

江東区深川江戸資料館

先号では、小名木川から仙台堀の隅田川沿岸よりも東側の、深川寺町周辺を紹介しました。本号では、仙台堀より南側の隅田川沿岸を訪ねて見ましょう。

1 深川佐賀町

今回紹介する地域は、現在の佐賀1・2丁目周辺にあたりますが、江戸時代から深川佐賀町として、町場が作られていました。

佐賀町の成立は、寛永6年（1629）のことで、最初は深川獵師町八ヶ町のうちに作られ、初めは開発者の名前をとって藤左衛門町・次郎兵衛町と呼ばれていました（深川獵師町については次号で紹介します）。佐賀町と名前が変わったのは、元禄8年（1695）のことで、肥前国佐賀の湊に地形が似ていることから付けられたとされています。

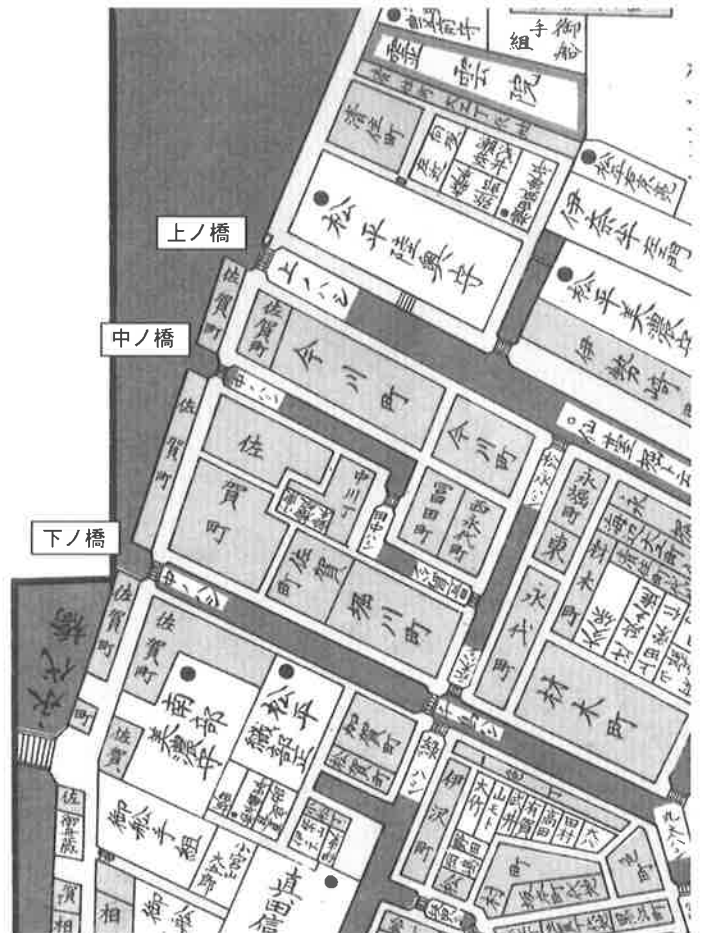
現在の佐賀町界隈は、倉庫や会社・問屋のビルが立ち並ぶ町となっています。獵師町から出発した佐賀町には、寛永18年（1641）の江戸大火の後、神田や日本橋辺りから材木問屋や材木置場が移転してきました。これは江戸市中が拡大するにつれ、市中の材木の高積みが火災の原因となったため、開発されはじめて間もない隅田川以東の深川に材木置場が置かれたのです。

この材木置場ののちに元木場と呼ぶようになりましたが、この時期に掘割を整備して、輸送の便をはかりました。やがて、江戸湾にそそぐ隅田川の河口に近く、隅田川の対岸は日本橋・京橋の大問屋街という立地条件の佐賀町界隈は、江戸の流通をになう「蔵の町」となっていました。

なかでも米・雑穀・干鰯などを扱う問屋が集中し、こうした問屋の倉庫で働く人びとのなかから、都指定無形民俗文化財「深川の力持」といった民俗芸能も生まれ、今日に伝えられています。

2 上之橋・中之橋付近

では、佐賀町の史跡や文化財を北から順に紹介しましょう。仙台堀に架かっていた上之橋は、佐賀町の入口です。佐賀町を南北に走る通りは、江戸以来の道路ですが、現在の名は「佐賀町河岸通



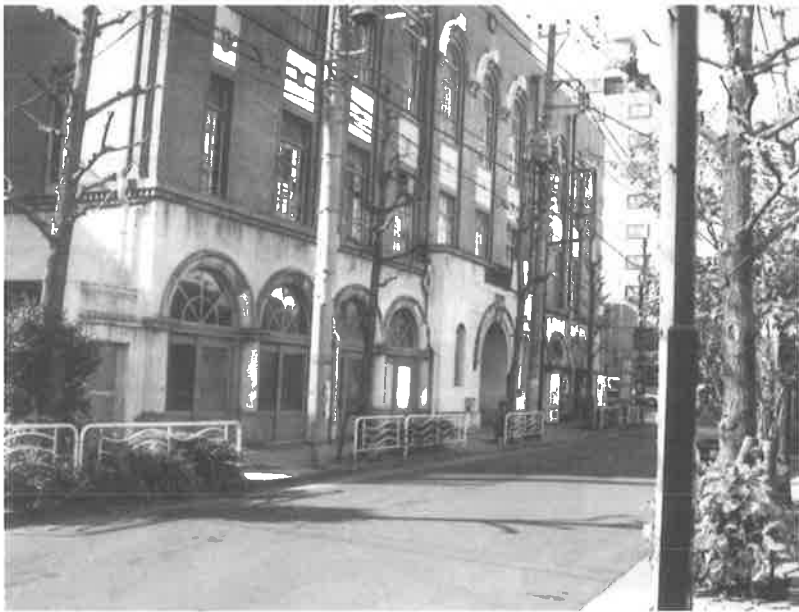
本所深川絵図 文久2年（1862）佐賀町周辺

り」。清澄排水機場のところがちょうど仙台堀の河口でした。道路脇には「上之橋」の親柱が残っています。

仙台堀付近のセメント工業発祥の地などの史跡は先号で紹介したので、先へ進みます。上之橋跡から百mほど南、左手に中の堀公園があります。

この堀は、カギの手に曲がっており、今も堀の一部が残っているのが、公園からも見ることができます。堀のまわりは倉庫が取り囲み、建物こそ変われ、「蔵の町」を象徴している風景でしょう。

もとの河岸通りに戻って、さらに南へ。2本ほど先の道を左折すると、佐賀稲荷があります。境内には鳥居の右脇に5個、境内奥に1個の力石があります。力石は江戸から力競べの石として使われ、その石を差し上げた人が神社などに奉納しました。まさに「蔵の町・佐賀町」にふさわしい文化財です。石の一つには「天明元年」（1781）の



食糧ビルの通り

年代と持ち上げた人「八町堀亀嶋一 石の平蔵」の名前が刻まれています。

また社殿正面の天水桶（一対）は、明治19年（1886）に米仲間奉納したもので、日本橋兜町にあった正米市場が佐賀町に移転してきた年に奉納されました。

3 下之橋

さらに南へ。頭上に首都高速道路の隅田川大橋が架かっているところの下を、かつて油堀が流れていました。油問屋の会所があったことから付いた名前といわれていますが、仙台堀と並ぶ大動脈でした。

この油堀に架かっていたのが下之橋で、ちょうど高速の下あたりになります。そして、この下之橋際付近を想定復元したのが、この資料館の町並です。

高速下の道路から2本先の佐賀町1-11と1-7の間を左折すると、昭和3年（1928）建設の食糧ビルがあります。ここが、先述の深川正米市場跡です。大阪堂島と並ぶ米取引の中心として開設された廻米市場で、中庭を囲んで回廊があり、取引がさかんに行われました。戦災からまぬがれた貴重な近代建築です。

この食糧ビルの東側、佐賀町1-16・17には元場、ここより北の中之堀あたり（佐賀2-9付近）に永代場と呼ばれた干鰯の集散地がありました。干鰯は、鰯を干して油抜きしたもので、畑の肥料として商品価値の高いものでした（抜いた油は、灯油として行灯などに使われました）。

この干鰯の集散地が深川には4箇所ほどありましたが、西永代町・小松町と呼ばれたこのあたりには、2つの干鰯場が集まっていたことになります。周辺の掘割りが、房総方面から利根川・江戸川を通して深川に入り、また荷出しされる流通システムにおおいに役立っていました。

4 紀文稻荷

干鰯場跡のそば、永代1-14に紀文稻荷があります。ここにも10個もの力石が残されています。年代を見ると、大正年間のものがいくつかあり、力競べが盛んに行われていたことを示しています。

ふたたび佐賀町河岸通りへ。永代橋が間近に迫ってきました。3つの堀と3つの橋がある佐賀町でした。



中の堀と倉庫



深川の力持